

【取組み内容】

①九州の静脈産業を支える廃棄物中間処理企業を行っている。

↳地域住民の皆様や企業様から出る廃棄物の適正処理を行い、リサイクルをしている。

②持続可能な社会を実現するため、約45年前から本事業を開始。

↳様々な日本の文化に柔軟に対応→産廃/一廃問わず、ほとんどの廃棄物処理が可能。

③近年における熊本地震/西日本豪雨/人吉災害など、

災害廃棄物処理を各県から受託するほど、災害にも強い企業。

↳車両数/人員数含め、様々な角度から協力することで、根強い関係を各県と築く。

④プラスチックリサイクルを主とした「エコポート九州」を設立



評価項目ごとの取組みの特徴・ポイント

普遍性	廃棄物の捨て方などを含めた幅広いロールモデルを九州/熊本へ分かりやすく発信。 ↳ポイント：SNS含め、リサイクル（3R）の重要性を発信することで身近からできるリサイクラーを増やす。
包摂性	熊本市と弊社が協業し、不法投棄撤去作業など地域皆様の巻き込み、活動を継続。 ↳ポイント：学校/での環境教育、工場見学、オンラインでの情報提供を通して、廃棄物処理の重要性を共有。
協働性	九州環境ネットワークを立ち上げ、九州全土で地域経済の活性化を図る。 ↳ポイント：老若男女問わず、九州全土で安心して廃棄物管理/廃棄物に関する知見が可能な場所の提供。
統合性	作る責任、使う責任、戻す責任の「戻す責任」を理解し、動脈産業を盛り上げる。 ↳ポイント：AIロボットの開発など、技術革新を取り入れ、97%のリサイクル率を維持、継続している。
透明性	マニフェスト発行により、適正処理（不備/不正がない）をしている透明性を確保 ↳ポイント：ISO14001認証、エコアクション21など環境報告を会社サイトで都度報告。

貢献するSDGsのゴール

